

地域医療連携だより

Vol.228
R4.6

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL0749-68-3314
FAX0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
基幹原子力災害拠点病院



初夏の候、貴院におかれましてはますますご清栄のことと存じます。
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

訪問看護ステーションについて



長浜赤十字訪問看護ステーションは、開設より20年以上が経過しました。
このたび訪問看護ステーション所長に就任しました笠原照江と申します。私は、
訪問看護師として8年目となります。前任者同様に、地域に信頼される訪問看護
ステーションとして努力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いし
ます。



訪問看護ステーション
所長 笠原 照江

当院では、病院を退院してご自宅で療養を始める方や、すでにご自宅で療養し
ておられる方が安心して充実した療養生活を送れるよう支援させていただき訪問
看護を実施しております。現在、看護師9名、理学療法士3名、事務員2名が在
籍し、長浜市、米原市の利用者様を対象に訪問しています。

新型コロナウイルス拡大による病院の面会制限の影響により、がん末期患者さ
んや高齢終末期患者さんが、最期まで自宅療養の継続を望まれるケースが増加しました。がん末期の患者
さんの疼痛コントロールや精神的ケア、家族ケアにも力を入れており、開業医の先生方やケアマネジャー
等の多職種が連携し意思決定支援を行いながら看取りのお手伝いをさせていただきます。昨年度は、19名の方
の在宅看取りをさせていただきました。人生の最終段階を「こんなふうに家で過ごしたい」「大事な家族や
ペットと一緒に時間を大切に過ごしたい」、利用者さんとご家族の在宅での笑顔を大切にしながら、おひ
とりおひとりの希望に寄り添えるケアをめざしています。24時間対応体制を実施していますので、休日
や夜間でも安心してご利用いただけます。

また、がん以外にもさまざまな疾患に対応し、「その人らしく」「自分らしく」生活できるように生活
に寄り添うケアを提供させていただいています。リハビリテーションを希望される方には、理学療法士も
訪問させていただき在宅で行うことができる自主トレーニングの方法や住宅改修、福祉用具の選定、介護
方法についてアドバイスなど支援させていただきます。

在宅療養にまつわる不安のある方がおられましたら、まずはご相談ください。



訪問リハビリテーションについて



第三理学療法係長
川崎 孝子

平成25年10月より、訪問看護ステーションから理学療法士が在宅に訪問してリハビリテーションを実施しています。開設より8年半が経過し、在籍する理学療法士も3名に増えました。

訪問でのリハビリテーションは、ご自宅での療養中に身体機能や日常生活動作能力が低下してきた方だけでなく、病院から退院して在宅療養を始められた直後の生活不安定期の方にも介入しています。より早期に生活再建を行い、在宅生活を安全に安定して過ごせるようリハビリテーションの立場から支援させて頂いております。

リハビリテーションの対象は小児から高齢者まで全ての年代・全ての疾患としています。住宅改修や福祉用具の選定、介護方法の指導など関わりは多岐にわたります。訪問看護師と協働して療養者ご本人やご家族の安心・安楽に繋がるよう、日々研鑽を積んでいます。

在宅でのリハビリテーションについて不安や疑問がある方がおられましたら、お気軽にご相談下さい。



(カンファレンスの様子)

退職医師のお知らせ

産婦人科 大谷 遼子

小児科 北岸 弥寿朗

お世話になりました



第3回

滋賀県排泄支援プロジェクト 排尿支援員育成講座③ みんなで排尿ケアに取り組もう！

WEB研修

日時：令和4年7月23日(土) 13:30~15:30

形式：Webシステム「Zoom」を用いて開催

対象：排尿ケアに関心のある多職種

内容：「排尿ケアマネジメントの重要性」
「排尿ケアマネジメントの実際（事例検討）」

講師：長浜赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 大音博美氏

長浜赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 中川祐子氏

事例検討のファシリテーターは滋賀県排泄支援プロジェクト湖北ブロックメンバーが担当します。

申し込み：**事前参加登録**

7月8日(金)までにメールにてお申し込みください。

送信先 chiiki@nagahama.jrc.or.jp

問合せ先：長浜赤十字病院 地域医療連携課 小川 (TEL 0749-68-3314)

